

平成30年第1回(3月)

宮代町議会定例会

一般質問通告書

宮代町議会

通告第 2号	伊 草 弘 之	議員	………	P 1
通告第 3号	山 下 秋 夫	議員	………	P 2
通告第 4号	小 河 原 正	議員	………	P 4
通告第 5号	田 島 正 徳	議員	………	P 6
通告第 7号	丸 藤 栄 一	議員	………	P 8
通告第 8号	角 野 由 紀 子	議員	………	P 1 0
通告第 9号	合 川 泰 治	議員	………	P 1 1
通告第 1 0号	丸 山 妙 子	議員	………	P 1 3
通告第 1 1号	関 弘 秀	議員	………	P 1 5
通告第 1 2号	金 子 正 志	議員	………	P 1 6
通告第 1 3号	唐 沢 捷 一	議員	………	P 1 8
通告第 1 4号	野 原 洋 子	議員	………	P 2 0

平成30年3月 定 例 会

通告第 2 号

平 30 年 1 月 31 日 午前・**後**2 時**30**分受付

平成 30 年 1 月 31 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 伊 草 弘 之

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
<p>1. 宮代町の優良農地を活用・保全し、持続可能な農業経営をしていくための施策について。</p> <p>2. 従来型の観光振興を見直し、新しい観光地域づくりを推進するための施策を。</p>	<p>(1) 稲作農業が抱えている問題を解決するためには、1区画当たりの面積を拡大するため農地の集積・集約化を推進し、用排水路の整備などの早急な基盤整備が必要と考えるが、その方策と町の役割について見解を伺う。</p> <p>(2) 基盤整備された優良な農地を活用・保全するためには、耕作者の確保が必要である。農業経営に携わる農家が減少し、農業後継者も少ない中、農家でありながら自己農地を耕作できなくなっているのが現状である。農地の所有者と耕作者は一致しないという考え方の施策が必要と考えるが、町の見解と解決策を伺う。</p> <p>(1) 町の「総合計画」と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中に観光推進事業がある。交流人口を増やし定住人口を増やしていくことを目的としているが、現時点の成果と解決すべき問題点について伺う。</p> <p>(2) 町、商工会、商店会、東武動物公園などが行っている、いくつもの観光関連事業がそれぞれ成果を出し、連携することにより相乗効果が生まれると考えるが、現状についての見解を伺う。</p> <p>(3) 宮代町の観光振興を成功させるためには、住民も町も観光に関連するあらゆる事業者が、観光を地域全体で考えていく仕組みづくりを推進することが必要と考える。その解決策として日本版 DMO の創設が必要と考えるが見解を伺う。</p>

通告第 3 号

2018年 3月 定例会

2018年 2月 1日 午前・**後**1時**15**分受付

平成30年 2月 1日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 山下 秋夫

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項

質 問 の 要 旨

1 宮代町の相談
記録について

町民より相談がありました。町に相談内容の開示を求めたところ本人と町との相談内容に違いがあるとのことでした。そこで伺います。

①宮代町では、町民が相談に来た時の記録のマニュアル等がありますか。いつ、誰と相談をし、相談内容、見解が分かる書面ですか。国、県の指導見解は。

②記録の開示について伺います。町民は記録の開示について請求、内容の修正や訂正などができますか。

③これまで、相談内容について本人と町記録の違いは何件ありましたか。

2 公共施設の水道凍結と大雪対策について

1月の大雪について、町ではいち早く対策を講じました。私は、町民生活を守るうえで敬意を表します。しかし、問題点もありますので述べさせていただきます。

①除雪対策について、学校通学路に除雪の時の雪の山ができ、子どもたちの通学が困難になっているところがありました。今後の対策は。

<p>3 最低賃金について</p>	<p>②車道の除雪対策はできていますが、歩道の対策ができていません。町の考えは。</p> <p>③公共施設での水道管凍結は何か所ありましたか、対応とその後の対策は。</p> <p>宮代町では、正規職員の減少を補うために非正規職員の増加と委託化により町の業務の大半が行われています。これらの労働者の労働条件改善が急がれています。最低賃金が平成29年10月1日より改正され、埼玉県では、871円となりました。宮代町では働く非正規労働者（職員）の処遇改善は行われたのでしょうか。</p> <p>①町のために働く職種別賃金と労働条件、職員数は。</p> <p>②宮代町と指定管理契約（シルバー人材センターも含む）している労働者の賃金と労働条件、職員数は。</p> <p>③非正規労働者（職員）の待遇改善についての町の考えは。</p>
-------------------	--

通告第 4 号

平成30年 3 月 定 例 会

平成30年2月 2日 (午前)・後 10 時 55 分 受付

平成30年2月2日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 小河原 正

一 般 質 問 通 告

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. 当初予算編成の姿勢について	<p>新井町長は、はじめての当初予算編成になるが、少子高齢化対策などの課題に、どのように取り組み、町政に新風を吹かせるか、多くの町民は見守っていると思われます。</p> <p>町長の選挙公報と選挙法定ビラの公約では、まちづくりの重点活動や新井やすゆきの10項目の約束及び宮代町を変える5本の柱を約束しているが、特に、あなたが変える・私に変える約束は、町長のまちづくりの基本と考えるが、未来を輝くものにするための手法と今予算で特に目玉事業とした内容は。</p>
2. 自転車保険の加入義務化について	<p>埼玉県は自転車の利用者に、事故に備える自転車保険の加入を義務付ける県条例が4月に施行されます。</p> <p>対象は県内で自転車に乗る全ての人で、利用者が未成年の場合は保護者に義務が生じる。学校や自転車販売業者には、児童・生徒や購入者の加入確認も求めている。また自転車レンタル業者も対象となっている。</p> <p>保険会社では、保険商品を準備していると思われるが、宮代町行政の指導は。</p>

3. 大雪対策について	<p>1月22日の大雪から一夜明けた23日にかけて県内は積雪と記録的寒波で路面凍結によるトラブルが相次ぎ、足を滑らせて転倒するなどして負傷者が続出、タイヤのスリップとみられる交通事故も多発している。</p> <p>県消防防災課によると大雪の影響で交通事故が相次ぎ、人身事故は97件、物損事故は1054件あったと報告されている。</p> <p>①宮代町では交通事故と転倒による事故は何件あったか。</p> <p>②通学路の安全は守られたか。</p> <p>③農作物の被害はどの位あったか。そして、学校給食に影響はなかったか。</p> <p>④宮代町地域防災計画では、第7章に雪害予防対策があるが、地震関係、風水害、火災などはこと細かく予防と対策は講じられている。今回の大雪と寒波は町民に危険を及ぼしていると考えられるので、災害予防、災害応急対応及び復旧、復興に係る一連の対策を定めるべきでないか。</p>
4. 和戸横町区画整理事業について	<p>①日本興新株式会社は、優先交渉権者との調整が整わず、優先交渉権が解除されたと、今後あらためて公募を行うとのことだったが、その後の経過と見通しは。</p> <p>②県は企業誘致大作戦を展開しているので、実務上の責任者の副市町長を一堂に集めて、情報交換を実施したとのことだが経過と結果は。</p> <p>③今後の課題を含めて2月9日に情報交流大会を開催するようですが、どのような報告を行うか。</p>

平成 3 0 年 2 月 2 日 午前・後 11 時 40 分 受付

平成 3 0 年 2 月 2 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 田島 正徳

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項

質 問 の 要 旨

1. 住民の安心安全について

宮代町においても、先月の大雪によりかなり市民生活に支障がでたと思われます。以下について伺います。

- ① 町、そして職員の対応は、どのようになつていたのか。
- ② 近隣の市町村の対応との違いは、あつたのか。
- ③ 蓮田市は、かなり広範囲の細い道路まで除雪をおこなつたと聞いているが、宮代町は可能なのか。

2. 今後の採用プランについて

昨今、65歳の年金受給年齢まで働く方が増加しています。その為に、交通指導員等様々な活動をしていただける方の新規採用年齢が現状の65歳未満ではなかなか人材が集まりにくい現状です。以下に伺います。

- ① 新規採用を65歳未満としている職種として町が関与している事柄は。また、その件に関して現状の問題点は。
- ② まだ働ける方を採用する為に、65歳未満ではなく、65歳以下と変更する事について、考えはないのか。今後の宮代町におけるスタンスについて。

3. 振り込め詐欺
などの特殊詐欺
対策について

先月から宮代町において、振り込め詐欺等の特殊詐欺が増加しています。高齢者をねらったこのような悪質な犯罪について早急に対策をすべきであります。

- ① 現状の被害実態と対策は。
- ② 緊急に被害防止の為に起こった事柄は。

平成30年3月 定例会

通告第7号

平成30年 2月 5日 午前・後8時32分受付

2018年2月5日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 丸藤 栄一

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 第7期介護保険事業計画について	<p>高齢化社会が進行するもとの、高齢者の貧困と孤立がすすんでいます。65歳以上の「孤立死・孤独死」が年間2万人にのぼると推計されています。</p> <p>さらに、警察庁の調査では、介護を苦にした肉親による殺人及び殺人未遂事件が年間に50件も発生。1週間に1回のペースで悲惨な事件が起こっています。由々しき事態です。宮代町内で、こうした悲惨な事件は絶対に起こしてはなりません。</p> <p>高齢者の誰もが人間らしく、その人らしく、最後まで安心して暮らすために、4月から始まる第7期介護保険事業計画（2018年～2020年度）についてお尋ねします。</p> <p>(1) 介護保険料はどのように改定されるのでしょうか。介護保険料の算定根拠も示してください。</p> <p>(2) パブリックコメントは昨年12月に行われていますが、どのような意見や内容が出されているのでしょうか。</p> <p>(3) 町内では新規施設100床の入所が始まります。一方、現在の入所待機者と、今後の入所待機者見込みはどのように推移されるのでしょうか。</p> <p>(4) 例えば、市区町村が手掛ける軽度者向け介護サービスが、約100の自治体で運営難になっていることが1月28日付「埼玉新聞」で詳しく報じられています。当町での今後の取り組みと課題は何でしょうか。</p>

2. 国民健康保険の広域化について

町民のいのちと健康を守る国民健康保険。全世帯の4割・町民の3割が加入し、地域から国民皆保険を支え、宮代町で医療保険の中核を担っています。

これまで国保の保険者は宮代町でした。しかし、この4月から、埼玉県内63市町村の国保を1つに統合し、埼玉県が保険者となり、国保財政を担当して国保運営について中心的な役割を担います。

広域化に移行後も、宮代町は国保の共同保険者です。その業務は、医療費を支払うため県が示した、「納付金」をまかなう国保税を、国保加入者に対して賦課・徴収し、資格管理及び保険事業などを行います。

(1) 県の「本算定」は、宮代町の納付金に相当する、1人当たり国保税を10万150円と試算していますが、最終的な額はどのようにになりますか。

(2) 県の「本算定」では、宮代町の1人当たりの国保税は、県内の町村では高い方から4番目となっています。町としてどのように評価しているのでしょうか。

(3) 国保加入者の担税能力をどのように見ているのでしょうか。

3. 国保の子ども均等割減免で子育て支援を

宮代町では、2017年度から国保税の税率や賦課方式が変更されました。この改正により均等割額が増額(税)され、子どもを多くかかえる世帯に対して負担が増大しています。

国保の均等割をめぐるのは、サラリーマンなどが加入する被用者保険は子どもの人数が増えても保険料は変わりませんが、国保は、世帯内の加入者数に応じて賦課される均等割があるため、「子育て支援に逆行する」として、わが党の国会議員が政府に改善を求めています。

(1) 県内のふじみ野市では、高すぎる国保税の引き下げを求めるなかで、第3子以降の子どもの均等割を全額免除する制度(所得制限なし)を創設し、今年4月から実施されるとのことです。

子育て支援策を重要課題として位置づけている宮代町としても実施する考えはありませんか。

(2) 当町で実施する場合、対象人数と減免総額はどのくらいの財政支援が必要でしょうか。

以上

通告第 8 号

平成 30 年 3 月 定 例 会

平成 30 年 2 月 5 日 午前・後 8 時 55 分 受付

平成 30 年 2 月 5 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 角野由紀子

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1. 住民納得度 と職員満足度	①民間の顧客満足度の取り組みを自治体に適用した住民満足度から、住民納得度への取り組みを重視すべきと思う。今後の取り組みを伺います。
	②民間の従業員満足度を自治体に応用したのが職員満足度。春日部市や吉川市では、職員満足度を測っている。住民の福祉増進の目的達成のため住民満足度、職員満足度どちらも重要であります。当町の取り組みを伺います。
	③教員の働き方改革に関する取り組みは。
2. 学校での心 肺蘇生教育の普 及推進及び突然 死ゼロを目指し た危機管理体制 の整備について	児童生徒、教職員に対する心肺蘇生と AED に関する教育を普及推進するとともに、学校での危機管理体制を拡充し児童生徒の命を守るための安全な学校環境を構築する事は喫緊の課題と考えますが当町の小中学校における児童生徒への心肺蘇生教育の現状と今後の方向性、また学校における AED 設置状況、さらには、教職員への AED 講習の実施状況など具体的な取り組みも含めお伺いします。
3. トイレの洋式 化	町内の公共施設（学校や避難所施設、観光施設など）のトイレの洋式化への取り組みについて伺います。現在の洋式化率は。トイレの洋式化に向けた目標設定は。学校の大規模改修計画の進捗状況は。

通告第 9 号

平成30年 3月 定例会

平成30年2月5日 (午前)・後11時40分 受付

平成30年2月5日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 合川 泰治

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 農まちのこれから	<p>平成10年2月に「農」のあるまちづくり基本計画が策定されて以来、まちの理念として定着し、20年が経過しました。</p> <p>そこで、以下の点について伺います。</p> <p>(1) 「農」のあるまちづくり基本計画に対する進捗、成果の検証はどのようになされてきたのか。</p> <p>(2) 20年という節目を迎えるにあたり、市民参加などの手法を駆使しながら、農まちの新たな将来像を描くべきと考えるが、町の見解は。</p> <p>(3) 農まちの理念を具現化する施設として新しい村があり、近年では町直営での運営となった。これを機に町職員の出向(社長職)を図るべきと考えるが町の見解は。</p> <p>(4) 町の特産として巨峰がある。1982年には約20ヘクタールの作付面積があり、県内トップの生産量を誇った。しかし、近年では特産としての地位も危ぶまれる状況である。また、巨峰を特産として保護する政策も見受けられない。なぜ、これまで特産として保護することをしてこなかったのか。今後についてはどのように考えているのか。</p> <p>(5) モンテローザファームの参入などにより、農地を畑として維持することには明るい展望が開けた。一</p>

通告第

10号

平成30年 3月 定例会

平成30年2月5日 午前・**後**12時20分受付

平成30年 2月5日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 *北山 妙子*

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項

質問の要旨

1. 文化面での顕著な活躍等に表彰規程を提案する。

町民体育祭では、表彰基準に基づき活躍された選手は表彰されてきた。広報で申請の記事も掲載している。が、文化面ではいわゆる一般に知られている県展で最高の知事賞を受賞した場合など、町長へ表敬訪問の記事や新聞でしか知ることがない。

(1)「水面に映える文化都市」宣言をしてからかなり長い年月が流れた。体育分野で活躍された方々同様、文化での顕著な活躍に表彰規程を設け町民文化祭にて表彰の授与を提案する。

(2)民生委員や保護司同様、他にも長きにわたる活動で町に貢献された方々が見られる。表彰基準の見直しが必要ではないか。

2. 町立小中学校の制服の価格の検討及び体育着、体育館シューズ等学校指定の必要があるのか。

公立中学の制服などの価格を教育委員会はどう考えるか。
上履きや体育館シューズなど学校指定のものは、一般の小売のものとは高く、成長期のためサイズが合わなくなり、頻繁に買い替えなくてはならない。保護者からは価格が高い、洗ってもきれいにならず痛みが早いなど不満の声があがっている。

(1)町内の中学校の制服、体育着(ジャージ)の価格は適正か。

(2)上履きや体育館シューズなど学校指定にする必要があるか。

<p>3.町内在住の障がいのある方々に安心の住み家を。</p>	<p>障がいのあるお子さんの保護者も高齢化し、お子さんの将来を大変心配されている。研修や就労の場所としてのひまわり作業所はあるが、安心できる日常の生活の場の確保が難しいのが現状である。本人や親御さんが安心できる住み家、居場所の確保を町はどう考え、進めていくのか。</p>
<p>4.防災対策に積雪対応を。</p>	<p>1月22日からの積雪とその後の低温も重なり、日の当たらない生活道路は凍りついて不便と同時に危険な状態であった。今回いち早く雪かきをした家も多かったが、空き家・高齢者夫婦やお独りの住まい・共働き家庭の隣接した道路の雪かきができないのが現状である。高齢のおひとり住まいの住民からは「ご近所に申し訳ない」と話しもあり、気の毒である。</p> <p>(1)今後は防災対策に積雪対応も入れるのか。</p> <p>(2)今後、大きな地域力、「自助・公助・共助」と縁助(援助)が更に大切になると思う。先を見通した具体的な考えはあるか。</p>

通告第11号

平成30年 3月 定例会

平成30年 2月 5日 午前・(後) 1時30分 受付

平成30年 2月 5日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 関 弘 秀

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. 防災への取り組み	本年1月22日のまれにみる大雪により、交通機関はもとより、地域における体制を改めて見直す必要があるのではないのでしょうか？
	①大雪に対するこれまでの対処法は。(現場の状況確認方法など含めて)
	②町内における除雪はスムーズに行えたか。
	③今回の大雪での取り組みにおける改善点は。
	④行政として、どの様な体制で取り組んだか。
2. 高齢者への支援は	高齢化が進む中、町においても色々な支援策に取り組んでいるところですが、一人暮らしの高齢者の方も多くなっております。
	①町における確認及び現行の支援は。
	②一人暮らしの高齢者の方への買い物、通院、食事などのこれからの取り組みは。
3. 町内活性化に向けて	定住、交流人口の増加に向けても、まず、町内が生き生きと息づいていることが大事かとおもいます。
	①町内業者の活性化に向けての支援策は。
	②催し物、行事における町内業者の利用度は。

通告第12号

平成30年3月 定例会

平成30年 2月 5日 午前・(後) 2時20分 受付

平成30年2月5日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員

金子正志

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. 町長退職金	宮代町の厳しい財政を考えると、町長の4年ごとの高額退職金は町民から見ると理解しがたいと思う。退職金を減額した自治体はあるか。
2. 笠原地区の浸水の報告	昨年、10月22日の大雨で翌日、笠原地区が浸水した。当日の浸水の状況を県に報告したと思う。報告の内容を。
3. 非正規職員の声を尊重して	1 2月議会で町職員給与の条例改正が可決された。非正規職員について何う。 ① 非正規の職員は何人か。男女・年齢別に。 ② 非正規職員の意識実態把握と職場改善に向けたアンケート調査は行われているか。 ③ 例えば次のような内容について非正規職員の声を聞き尊重したらいかがか。 「処遇等で一層充実させてほしいと思うこと」 「労働条件や職場に対する満足度」 「職場生活での不満や不安」 「正職員と比べた自身の働き方」

4. 子どもの学習支援

平成 27 年度に子どもの学習支援事業を利用した者は 20,421 人（実人数）であり、そのうち生活保護世帯が 11,978 人、生活保護以外の世帯が 8,443 人。

生活保護世帯を支援対象としている自治体が 94.7%あり、生活保護以外の世帯属性としては、就学援助受給世帯を支援対象としている自治体が最も多く 42.5%、次いでひとり親家庭 40.5%となっている。

（出典 平成 27 年度 自立相談支援事業実績調査）

宮代町の学習支援事業はいかがか。

5. 町長選挙

① 町の税金で仕事を受けることのある業者からの、選挙活動の支援はあったか。

② 合併は争点としないという考えがあったようだが、なぜか。

6. 自主的な合併

1 月 27 日朝刊に折込まれた埼玉県議会だよりに市町村合併についての一般質問が掲載されている。「今後の市町村合併についてどう考えているのか」との質問に県は次のように答えている。

「市町村が自主的に合併を進める際には、その考えを最大限尊重し、十分な支援を行っていく」

① 平成 16 年に 1 市 3 町合併協議会の解散以来、宮代町が自主的に合併を進めたことは。その理由は。今後の考えは。

② 合併アンケートでは宮代町住民は杉戸町との合併を望んでいる。宮代町において町・議会・住民との 3 者による「合併を考える審議会」のような組織をつくり、話し合うことは検討できないか。

通告第 14 号

平成 30 年 3 月 定 例 会

平成 30 年 2 月 5 日 前・(後)2 時 50 分 受付

平成 30 年 2 月 5 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員

野原 洋子

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 町内の除雪対策について	<p>1 月 22 日の記録的な大雪で、宮代町の道路や歩道に積雪が残り、夜から朝にかけて路面が凍結し滑って転倒された方がいらしたと聞いています。</p> <p>① 県政ニュースによれば宮代 60 歳女性が自宅外階段で転倒右膝骨折とありましたが、このような被害はどのくらい把握しているのか。</p> <p>② 幹線道路に関しては、町内の建設業者各社に除雪の協力を要請していると聞いているが、今回の大雪の際には何社に要請し何社が請け負ってくれたのか。何路線除雪できたのか。</p> <p>③ 町民からの除雪の要請は何件あったか。</p>
2. 宮代町の保育認定について	<p>現在、宮代町在住で子供を保育施設に通所させたい場合は、0 歳児では生後 6 か月を過ぎないと保育申請ができない。よって町内の保育施設は 6 か月からしか受け入れができない状況です。</p> <p>近隣の春日部市は生後 8 週（2 か月）から保育を受け付けているが、宮代町在住であると春日部の保育施設に通所は可能だが、申請自体は宮代町になるので、やはり生後 6 か月からしか通所できない。</p> <p>多様な家族構成に対応し、子育て世代に宮代町に定住してもらうためにも考慮してはどうか。</p>

3 道仏地区の信号機設置は。	道仏地区の町道第1547号線と第1560号線交差点に信号機設置は。現在行っている対策は。
----------------	--